

1 基本情報

(一社) 貴州康頤光協會

階数 (主たる建物)	地上	2	地下	-	建築面積	3484.69	延床面積	5594
構造 (主たる建物)	RC造				建築年度 (主たる建物)	1997	築年数 (主たる建物)	28
帳簿原価	2,494,042,738				耐震化の状況		新耐震基準施設	
減価償却累計額	1,898,600,081				バリアフリー対応		×	
老朽化率	76.0%				省エネルギーの対応状況		ヒートポンプ導入	
過去10年の改修費用	25,833,738				施設の劣化状況			
維持管理・更新投資の充足度	1.4%							

3 施設コスト

単位（千円）

		2023	2024	2025	3年間の平均値
費用	人件費	0	0	0	0
	委託料	4,971	3,809	5,929	4,903
	光熱水費	0	0	0	0
	維持補修費	20,328	25,593	26,424	24,115
	減価償却費	34,474	34,474	35,102	34,683
	指定管理料	0	0	0	0
	その他	18,229	0	0	6,076
	費用合計	78,002	63,876	67,455	69,778
収入	利用料等収入	0	0	0	0.0
	国庫補助金等収入	0	0	0	0.0
	その他	0	0	0	0.0
	収入合計	0	0	0	0.0

収支	-78,002	-63,876	-67,455	-69,778
利用者一人当たりコスト	0.34	0.27	0.28	0.30

修繕履歴	金額		内容	2021年度 誘導灯設備修繕
				2021年度 源泉洗浄修繕
				2022年度 岩風呂昇温更新
				2022年度 配湯ポンプ修繕
				2023年度 ウッドデッキ修繕（飲食スペース前）
				2023年度 ウッドデッキ修繕（多目的）
				2023年度 源泉洗浄修繕
				2023年度 1階女子トイレ修繕
				2023年度 2階男子トイレ修繕
				2023年度 2階女子トイレ修繕
改修履歴	金額		内容	
今後10年間での大規模改修費用		建物・設備維持の場合：約10億円		

4 施設利用状況

利用対象	特定の人（団体）に限定されていない	
開館時間	平日	10時から22時
	休日	10時から22時
休館日	不定休（年4回程度）	
駐車場の有無	有	

	2023	2024	2025	3年間の平均値	平均と2025の比較
年間利用者数	232,628	235,349	239,536	235,838	2%
年間利用可能人数					
利用率					
（参考）年間目標利用人数					
年間利用時間					
年間利用可能時間					
稼働率					

公共施設評価結果シート

施設名施設名称	ふれあい健康センター(湯っ蔵んど)
---------	-------------------

1 各評価

(1) 経費効率に関する評価

評価項目	評価	点数	評価基準
3か年の管理運営経費と利用者数による相対的評価	A	2	平均と比較してかなり少ない(50%未満)
合計		2	

【評価基準】

評価項目	評価	点数	評価基準
3か年の管理運営経費と利用者数による相対的評価 (当該施設の経費÷当該施設の利用人数) (市民利用全施設の経費÷市民利用全施設の利用人数)	A	2	平均と比較してかなり少ない(50%未満)
	B	1	平均と比較して少ない(50%以上100%未満)
	C	0	平均と比較し同規模(100%以上150%未満)
	D	-1	他施設と比較して多い(150%以上200%未満)
	E	-2	他施設と比較してかなり多い(200%以上)

(2) 必要性に関する評価

評価項目	評価	点数	評価基準
利用者数	B	1	過去3か年平均と比較して、同等・やや増えた(0%以上)
利用者の多様性	A	1	現在の利用者が、特定の人(団体)に限定されていない
貸館稼働率			
合計		2	

【評価基準】

評価項目	評価	点数	評価基準
利用者数	A	2	過去3か年平均と比較して、増えた(10%以上)
	B	1	過去3か年平均と比較して、同等・やや増えた(0%以上)
	C	-1	過去3か年平均と比較して、やや減った(-5%以上)
	D	-2	過去3か年平均と比較して、減った(-10%以上)
利用者の多様性	A	1	現在の利用者が、特定の人(団体)に限定されていない
	B	-1	現在の利用者が、特定の人(団体)に限定されている
貸館稼働率 【B】パターン	A	2	過去3か年平均が50%以上
	B	1	過去3か年平均が20%以上50%未満
	C	-1	過去3か年平均が10%以上20%未満
	D	-2	過去3か年平均が10%未満

(3) 施設老朽度に関する評価

評価項目	評価	点数	評価基準
老朽化率	C	-1	75%以上100%未満
耐震性能	A	2	新耐震基準施設（昭和57年以降に建設された施設）
バリアフリー	B	-1	車いすでの移動が困難
合計		0	

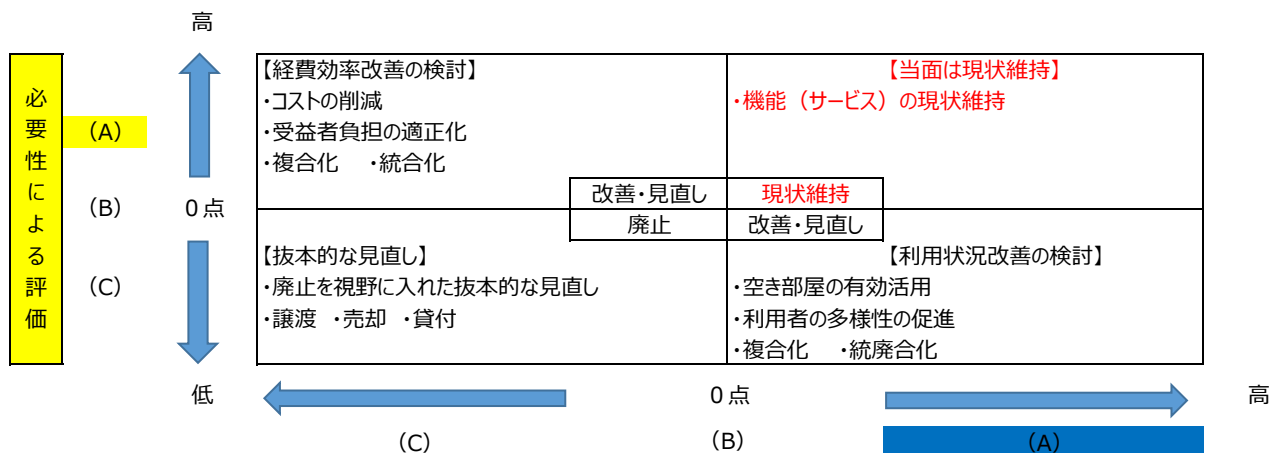
【評価基準】

評価項目	評価	点数	評価基準
老朽化率	A	2	50%未満
	B	1	50%以上75%未満
	C	-1	75%以上100%未満
	D	-2	100%
耐震性能	A	2	新耐震基準施設（昭和57年以降に建設された施設）
	B	2	耐震改修不要（昭和56年以前に建設された施設で、耐震診断の結果耐震改修不要）
	C	2	耐震改修済み（昭和56年以前に建設された施設で、耐震改修済）
	D	-2	耐震診断未実施（昭和56年以前に建設された施設で、耐震診断未実施）
	E	-2	耐震改修未実施（昭和56年以前に建設された施設で、耐震改修未実施）
バリアフリー	A	1	車いすでの移動が可能
	B	-1	車いすでの移動が困難

2 経費効率と必要性の評価からソフト面における施設の評価します

横軸	経費効率による評価	2
縦軸	必要性による評価	2
合計点数		4

【当面は現状維持】

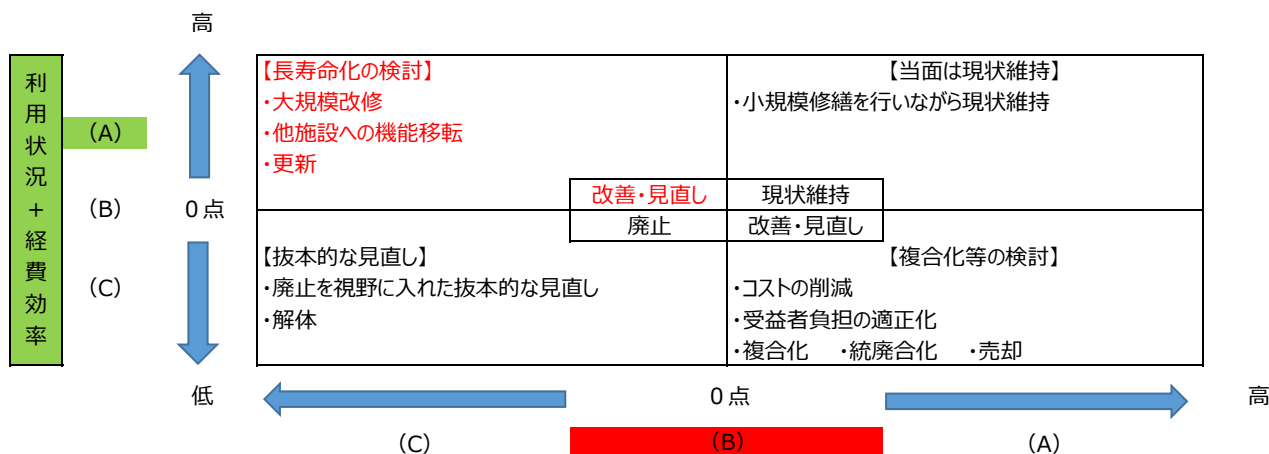


経費効率	
評価	説明
A	評価結果の集計点が、1 点以上
B	評価結果の集計点が、0 点
C	評価結果の集計点が、- 1 点以下

3 ソフト面における評価と施設の老朽化度（ハード面）の評価から最終的な施設の方角性を導きます

横軸	老朽化度からの評価	0
縦軸	必要性和経費効率からの評価	4
合計点数		4

【長寿命化の検討】



建物性能	
評価	説明
A	評価結果の集計点が、1 点以上
B	評価結果の集計点が、0 点
C	評価結果の集計点が、- 1 点以下